

## 大和ハウスグループ 2025年度 安全衛生基本方針

建設業を営む大和ハウスグループ会社12社※は、安全衛生管理活動の連携と向上を図り、労働者の健康と安全を守るため、快適な職場環境の実現に努めることを目的とし、労働災害防止活動に取り組んでいます。

1. 働く全ての人々のウェルビーイング (Well-being) 向上のため、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を提供する。
2. 先を見据えた安全衛生管理を行い、準備の重要性を踏まえ、怠ることなく、日頃からリスクを想定した対策を図り、協力会社と連携してより安全な建設業を実現する。
3. 労働災害を撲滅させるため、再発防止策の水平展開と不安全行動を見逃さず、コミュニケーションの大切さを理解する。
4. 建設労働者の日々の健康管理を行い、疾病の予防と共有の衛生設備の充実を図る。
5. 関係法令改正遵守のため、確実な安全衛生管理体制を構築し、全員で安全衛生活動の“凡事徹底”を図る。

※大和ハウスグループ会社12社

大和ハウス工業(株)、大和リース(株)、(株)フジタ、大和ハウスリフォーム(株)、大和ハウス賃貸リフォーム(株)、大和ランテック(株)、大和ハウスリアルティマネジメント(株)、大和エネルギー(株)、(株)デザインアーク、大和ハウスリアルエステート(株)、エネサーブ(株)、大和ハウスウッドリフォーム(株)